



日本共産党掛川市議会議員  
勝川志保子・掛川市塩町 3-7  
☎22-1325・FAX22-3883・Eメール sihoko@mbr.nifty.com

しほこ通信 NO160

2020.9.23

勝川しほこ 検索

## 2019（令和元年度）決算審議から思うことは：

只今開会中の9月定例会では昨年度の決算の審議が行なわれます。市のお金の使い方を考える場です。

コロナの影響で来年度は今年度にも増して税収の減が予想されており、財政状況は悪化が避けられません。そんな中で大切にしなくてはならないことは何なのか。それを考えるための決算審議だと考えています。

### 大企業優遇でなく

#### 中小企業の支援を

個人の所得税や固定資産税、都市計画税などは減っており、個人負担となる消費税も10月に増税となり、国保税も社会保険と比べて2倍の負担です。誘致企業などへの固定資産税を3年間おまけする補助金には3億1478万円使われていますが、法人税は貿易摩擦による自動車などの輸出産業の不振で2億8000万円も下がりました。都市計画のない地域からも徴収している都市計画税16億3783万5千円は下水道事業や道路建設やその借金返済に充てられています。

### 令和元年度の 都市計画税は

16億3783万5千円

内訳

- ・土木費1億1154万9千円
- ・公債費5億7733万5千円
- ・公共下水道特別会計  
9億4895万1千円



おしろいばな  
よい香りで夜の  
虫を誘います

中小企業への支援は桁違いに少なく、人気の住宅リフォーム助成制度などは1500万円の予算では足りなくなり、今年も申請多数で、10万円の上限が7万6000円にまで引き下げられてしまいました。私はピンポイントの支援を小さい市内業者に！と思います。

### 低い生活保護率や就学

#### 援助率はいいことなのか？

生活保護の手引きを窓口にも案内も見やすく、と要望しても一度置かれてもすぐにカウンターの内容なども改訂されません。自助・共助と自己責任が様々な分野で強調されすぎれば、弱い立場の方々はますます声をあげにくくなります。

### 待機児童の解消は急務

待機児童はこの間の認可園整備によって徐々に解消に向かっていますが、8/1現在で23人（認可園に入れない子は208人）も存在します。保育園も定員を超えて受入れていますし、学童保育も定員オーバー。ゆとりが全くありません。

今、ソーシャルディスタンスが求められています。学校の少人数学級の実現とともに保育のゆとりも大切です。

### ふるさと納税の使い道は？

ふるさと納税は⑦**その他市長が必要と認める事業**が全体の32.3%にあたります。【①地震・津波対策②保健医療・福祉など7項目から選ぶ仕組みです】

市長はこれをほとんど使わず毎年基金に積み立てています。（今までに松ヶ岡整備推進費に支出しただけです）

**現在基金の残高は3億6740万円余**  
**いったい何に使おうと考えているのですか？**  
コロナ禍で困っている**今**使うべきだと思います。

マイナンバーカード普及を  
とにかく推進しているが：

住基カードを使った住民票などのコンビニ交付は中止。マイナンバーの利用の宣伝、保険証との合体、通帳の紐づけ。お金をたくさん使って推進しようとしているマイナンバーカードですが、その普及は16.2%（掛川市）にすぎません。

国の監視や企業に個人情報が使われる事へ危惧や、カード情報の流失や不正使用など、次々起こる事件が逆に不安を広げています。